

令和7年度 小千谷市通学路交通安全プログラム 要対策指定路線及び対策内容一覧表(令和7年12月現在)

【学番1:小千谷小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(1)本町山本線	交通量が多いが、船岡橋の歩行空間が狭く危険である。	歩道の設置	建設課	船岡橋前後を含めた歩行空間のあり方を検討する。	継続
②	(1)本町山本線 (山本～栄町～船岡町)	冬場、消雪パイプは設置されているが消え方が悪く、車道を歩いている。	雪の状況を見て除雪	建設課	消雪パイプの布設替えを実施 ➡ 完了(令和4年度・令和6年度) 法面の消雪については、4町内と協議中 ➡ 迂回路で対応	終了
③	(1)城川9号線 (他)側道東9号線 (他)二ノ宮油新田線	登校時は交通量が多いが、横断歩道がないため危険である。(3箇所)	横断歩道の設置	警察 教育・保育課 建設課	【(1)城川9号線】歩行者だまりの確保を隣接地権者に協議したが難しい状況 【(他)側道東9号線】歩行者だまりの設置には地権者の同意や水路の暗渠化など課題が多い。 【(他)二ノ宮油新田線】通学路の変更で検討する。	継続
④	(一)山谷片貝線	朝の交通量が多い。通学バスを待つ際、危険である。	減速を促す標識、表示の設置 速度制限区間の設定	教育・保育課	待機場所の変更について検討する。	継続
⑤	(他)土川6号線 (他)土川7号線 (他)土川10号線 (図書館付近の交差点)	交差点になっているが、横断歩道が一か所しかない。特に登校時は、交通量が多い。	横断歩道の設置	建設課 警察 学校	【建設課】図書館前から交差点までの白線(外側線)を歩行者部分を広げて引き直し、歩行空間を確保する。 ➡ 完了(令和4年度) 【警察】「止まれ」の路面標示の再塗装 ➡ 完了(令和7年度) 【学校】横断歩道設置の場合の問題点を整理し、横断歩道の設置について再検討する。	継続
⑥	(2)船岡山中央線 (上ノ山2丁目交差点付近)	交通量が多く、横断の際に注意が必要。船岡公園側の坂道から降りてくる車のスピードが出ていることがある。冬期間、幅が狭く大変危険。また、雪庇が危険なところがある。		建設課 警察	【建設課】交差点から学校へ向かう市道について、歩行者部分を広げて白線(外側線)の引き直し 【警察】停止線の引き直し。「止まれ」の路面標示の再塗装。「止まれ」標識の補修 ➡ 完了(令和6年度)	継続
⑦	国道291号	交通量が多く、歩道が整備されていない。道路標識の柱が歩道帯の中央に設置されているため除雪の妨げになっている。	道路標識の移設 歩道帯の確保	新潟県	歩道整備計画を策定し、整備する。計画にあわせて、道路標識の移設について検討する。	継続 (令和7年度 事業実施中)
⑧	国道117号 (城内四丁目地内)	歩道がなく危険なため、仮歩道が設置されているが、川が近くにあり危険である。	歩道の設置 川に溝蓋などの設置	新潟県	歩道整備計画を策定し、整備する。	継続 (令和7年度 事業実施中)

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
⑨	(2)稲荷町大通り線 (宇宙坂との合流地点)	横断歩道がない車道を斜めに横切っている。 スピードを出して通り抜ける自動車が多く、非常に危険。	横断歩道の設置	警察 建設課 学校	〈横断歩道〉交差点内には歩行者だまりを 設置できない。横断歩道が連続する とこえて危険。 【建設課】破線を設置する。 ➡ 完了(令和7年度) 登校時に宇宙坂から学校へ向かう際 には左側通行となるため、誘導のため にグリーンベルトを設置する。 【学校】登校も既存の横断歩道を利用 するよう指導する。	継続 対策追加
⑩	(1)城川7号線	道幅が狭く、車通りが激しいので危険。	速度規制をわかりやすくする。 交通規制をかける(7時半～9時) スクールゾーンの設置	建設課	路面標示を設置する。	継続
⑪	(主)小千谷十日町津南線 (他)寺町土手町線	朝の交通量が多いが、信号がない交差点である。	信号機の設置	警察 学校 (町内会・PTA等)	〈信号機〉交通量が多いが、一方通行な ので信号機は設置できない。 【学校(町内会・PTA等)】 横断歩道の安全な渡り方を指導する。 巻き込み事故防止のため、「通学路」や 「子どもに注意」などの看板を設置する	新規
⑫	(他)土川城内中央線	交通量が多いが道幅が狭く、外側線が消えているので歩行者が車道 にはみ出して歩いている。 横断歩道が見えづらい箇所がある。	外側線の引き直し カーブミラーの設置	建設課	白線(外側線)の引き直し ➡ 完了(令和7年度)	新規 終了

【学番2: 東小千谷小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(1)東小千谷1号線	側溝蓋の未設置区間及び蓋に段差があり転倒の危険あり。 道路幅が狭く、歩行可能な道路幅の確保が困難。	側溝蓋の設置	建設課	側溝敷設による歩行者空間の確保を図 る。	継続
②	国道291号(東栄3丁目地内)	交通量が多いが、歩道未整備区間がある。 路肩駐車、バス停や落雪危険箇所(空家)などにより路側帯の幅が狭 くなるため歩行者と車が接触する危険性がある。	歩道の整備	新潟県 (建設課)	歩道整備計画を策定し、整備する。	新規

【学番3: 吉谷小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(主)小千谷十日町津南線	歩道が狭い (スクールバスのバス停が近く、児童が登下校に利用)	支柱の更新・増設 横断歩道の移設	新潟県 警察	【新潟県】 ラバーボールを交換、増設する。 ➡ 完了(令和5年度) 【警察】 横断歩道の再塗装 ➡ 完了(令和7年度)	終了

【学番4:千田小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(主)長岡片貝小千谷線	歩道が未整備であるため危険。 特に、冬期間は道幅が狭くなる。	歩道の整備	新潟県	歩道整備ができるように計画を策定し、整備する。 L=0.34km区間はR8完了予定	継続 (令和7年度 事業実施中)
②	(一)坪野三仏生線	登下校時の交通量が多く道幅が狭いため危険。	歩道の整備、歩行空間の確保 横断歩道の設置	新潟県 警察	【新潟県】道路改良(拡幅)及び歩道を整備する 市道(小栗田5号線)と接する部分について外側線の引き直し及びドットライン表示を設置する。 歩道と横断箇所をカラー舗装し、路面標示(「児童に注意」)する。 外側線引き直し及びドットライン ➡ 完了(令和4年度) 歩道と横断箇所のカラー舗装、 ➡ 完了(令和5年度) 【警察】坪野三仏生線との交差点の農道について、横断歩道及び「止まれ」の路面標示の再塗装 ➡ 完了(令和6年度)	継続 (令和7年度 事業実施中)
③	(1)千谷幹線	道路幅が狭く、側溝蓋が無いため危険である。	側溝蓋の設置	建設課	側溝改良による歩行者空間の確保を図る。 ➡ 完了(令和7年度)	終了
④	(1)千谷通学路線	道幅が狭いにもかかわらず、朝夕多くの車が通り危険。 登下校時に職員が立哨指導をしている。	グリーンベルトの設置	建設課	外側線の脇に破線を引き、車両の速度抑制を図る。 ➡ 完了(令和7年度)	終了
⑤	(他)小栗田3号線	側溝蓋の未設置区間及び蓋の老朽化による破損の危険あり。 道路幅が狭く、歩行可能な道路幅の確保が困難。	側溝蓋の設置	建設課	側溝敷設による歩行者空間の確保を図る。	継続 (令和7年度 事業実施中)

【学番5:和泉小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	国道351号 (国道351号と市道五辺1号・2号との交差点付近)	この危険箇所は、国道に対し市道が斜めに交差している。しかも、市内方面からは緩やかにカーブしている。このため、児童や地域住民が横断歩道を利用する際に、左右から進行してくる車両が認識しづらく危険である。	信号機の設置	警察 学校・PTA	歩行者だまりの確保を前提に、横断歩道の移設を検討する。 PTAの立哨の実施により対応する。	継続
②	(他)和泉小学校通学路線 (国道17号 いずみ地下道付近)	道幅が狭いため通学時間は通り抜け自粛の看板があるが通り抜けする車両がある。自粛看板もバイパスを左折しないと分からない場所に設置されている。	午前7時～8時の間の車両の進入規制	警察	町内の了解が得られれば、進入規制について検討する。	継続
③	(他)稲場8号線	側溝蓋の未設置区間及び蓋の老朽化による破損の危険あり。 道路幅が狭く、歩行可能な道路幅の確保が困難。	側溝蓋の設置	建設課	側溝敷設による歩行者空間の確保を図る。	新規

【学番6: 東山小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(一)千足呼坂線 (東山小学校前)	坂道で通行する車のスピードが出ている場合が多い。	通学路の表示 スクールゾーンの設置	新潟県	路面標示(「児童に注意」)によりドライバーに注意喚起を行う ➡ 完了(令和7年度)	終了

【学番7: 南小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	国道117号 (岩沢地内)	歩道整備が不十分で道幅も狭い。	早期の歩道完備	新潟県	歩道を整備する。	継続 (令和7年度 事業実施中)
②	(2)岩沢環状線	道路幅が狭く、側溝蓋が無いため危険である。	側溝の改良	建設課	側溝蓋を設置し、歩行空間を確保する。	継続 (令和7年度 事業実施中)

【学番8: 片貝小学校】

要対策番号	路線名	通学路の状況・危険の内容	要望内容	事業主体	対策内容	状況
①	(主)長岡片貝小千谷線	交通量が多いが、歩道未整備区間がある。	歩道の設置	新潟県	歩道整備ができるように計画を策定し、整備する。 L=0.41km区間は令和7年度完了	継続 (令和7年度 事業実施中)
②	(主)長岡片貝小千谷線	交通量が多いが、歩道未整備区間がある。	歩道の設置(清水橋)	新潟県	清水橋架替(歩道設置)の事業化に向けて協議する。 速度抑制の路面標識を設置する ➡ 完了(令和5年度)	継続
③	(2)末広町山屋線 (県道山谷片貝線) (他)城之腰線 (他)大屋敷1号線)	車通りが多く、どの道からも見通しが悪い。 安全確保のためにはかなり前に出る必要がある。 横断歩道が無いため、停止線があっても車が止まらない。	(末広町山屋線)横断歩道の設置	警察 建設課	【警察】 市道と県道山屋片貝線との境に横断歩道を設置する ➡ 完了(令和7年度) 【建設課】 (他)城之腰線を優先とするドットラインを設置する 横断歩道の待機場所に、左折車に対する安全対策のラバーポールを設置する ➡ 完了(令和7年度)	終了